

2009 年度第 1 回学術委員会議事録

日 時：2009 年 9 月 14 日（月）16：00～18：00

場 所：日本建築学会北海道支部事務局会議室

出 席：角、田沼（代理：武田）、桂、羽山、小林（代理：岡本）、中渡、鈴木（代理：谷口）、草苺（代理：南）、南、水野、瀬戸口（代理：谷口）

書 記：中渡

配布資料：

- 1-00 2009 年度第 1 回学術委員会議事次第
- 1-01 日本建築学会北海道支部学術委員会・委員名簿（2009）
- 1-02 2008 年度 第 4 回学術委員会議事録（案）
- 1-03 2009 年 9 月学術推進委員会拡大幹事会予定議案
- 1-04 日本建築学会北海道支部第 28 回研究発表会（2009）報告
- 1-05 構造専門委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-06 材料施工専門委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-07 環境工学専門委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-08 建築計画専門委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-09 都市計画専門委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-10 歴史意匠専門委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-11 北方系住宅専門委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-12 都市防災専門委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-13 冬季の津波避難対策研究委員会 2009 年度活動計画・報告
- 1-14 2009 年度特色ある支部歴史意匠委員会「北海道における建築歴史学の研究史」報告
- 1-15 特定課題研究委員会「住環境の変化が身体へ与える影響の実態把握委員会」報告
- 1-16 2010 年度特色ある支部活動企画書「汎用 Web サーバによる活動支援システム・機関連携建築教育 e-ラーニングシステム構築に関する研究」
- 1-17 2010 年度特色ある支部活動企画書「北海道における漁業関連建築の歴史的研究」

議事：

1. 委員名簿の確認【資料 1-01】：一部電話番号の訂正あり（本人不在のため確認後、訂正の予定）。
2. 幹事の選出：羽山委員（環境工学専門委員会主査）を選出、了承。
3. 前回議事録の確認：了承。【資料 1-02】
4. 議事録の書記：建築計画→都市計画→歴史意匠→北方系→都市防災→構造→材料→環境の順。今回は建築計画、都市計画ともに主査不在のため歴史意匠とする。

5. 学術委員会年間スケジュール

1 回 9/14、2 回 11/27、3 回 1 月下旬（技術賞の選考等） 4 回 3 月中旬（総まとめ等）の予定。

6. 本部学術推進委員会拡大幹事会報告：【資料 1-03、角委員長】

- ・ 主に活動のあり方について議論。
- ・ 2008 年出版物の販売状況が問題となる。
- ・ 委員会活動への評価意見とその回答を委員会より提出（9/30 までに）。
- ・ 来年度の予算配分方法は現行を踏襲。
- ・ 来年の北陸大会は富山大学にて 9/9～11 の開催。

7. 支部研究発表会報告【資料 1-04、瀬戸口主査代理・谷口幹事】

- ・ 過去最高の 136 編の発表があった。
- ・ 次期委員を 9 月中旬に選出し連絡する。

8. 専門委員会・特定課題研究委員会・特色ある支部企画報告

- ・ 各委員会名簿掲載の委員が、学会の会員であるかどうかも再度確認が必要。
- ・ 構造専門委員会【資料 1-05、田沼主査代理、武田委員】：2009 年度の活動計画と活動計画報告がなされた。支部研次年度委員として溝口委員を新規に選出した。
- ・ 材料施工専門委員会【資料 1-06、桂主査】：2009 年度活動計画と活動経過が報告された。寒中施工（施工指針）に関する講演会を道内 3 箇所にて行う予定。
- ・ 環境工学専門委員会【資料 1-07、羽山主査】：2009 年度の計画、活動状況、主催事業及び後援事業が提示された。今年度も環境工学系・卒業論文発表会 EGGs09（第 4 回）を開催する。
- ・ 建築計画専門委員会【資料 1-08、角委員長（門谷主査）】：2009 年度活動計画と活動報告の確認をした。
- ・ 都市計画委員会【資料 1-9、小林主査代理、岡本委員】：2009 年度活動計画、委員会名簿、活動中間報告、及び今後の予定が提示された。積丹町美国の石蔵の保存活用に関しては歴史意匠委員会との活動連携も可能。
- ・ 歴史意匠専門委員会【資料 1-10、中渡主査】：2009 年度の活動計画・予定、並びに活動経過が報告された。今年度は水野委員を主査とした特色ある支部活動も並行して委員会開催している。
- ・ 北方系住宅専門委員会【資料 1-11、鈴木主査代理、谷口幹事】：活動計画等が提示された。9/16 の委員会では 2010 年度大会にて研究集会の開催案を検討する予定である。
- ・ 都市防災専門委員会 計画・報告・名簿等【資料 1-12、草刈主査代理、南委員】：2008 年度活動報告、2009 年度活動計画がなされた。今年度文化週間（10/3 予定）は厚真町を対象として、「地震防災学習～みんなで始める地震防災対策」を実施する。北海道支部災害時連絡体系については、麻里北海道地区委員から常議員幹事並びに

各専門委員会主査・代表幹事等への連携図ルートを新たに設定し、一部訂正することを確認した。災害時関係機関連絡先一覧の札幌市立大学は、那須常議員を通じて連絡先を確定し、その他の変更・訂正等について草刈主査に、また各委員会主査・幹事等の連絡先も 9 月中に草刈主査に報告する。

- ・ 冬季の津波避難対策研究委員会計画・報告【資料 1-13、南主査】：釧路、浜中を中心に津波避難に関するビル・施設等調査の活動報告、施設の実測調査等の活動予定の報告有り。
- ・ 2009 年度特色ある支部企画歴史意匠委員会「北海道における建築歴史学の研究史」【資料 1-14、水野主査】：幹事会 2 回と全体委員会 2 回の計 4 回の開催等の中間報告有り。
- ・ 特定課題研究委員会「住環境の変化が身体へ与える影響の実態把握委員会」報告【資料 1-15、羽山主査】：活動状況の説明有り。
- ・ 2010 年度 特色ある支部活動企画書「汎用 Web サーバによる活動支援システム・機関連携建築教育 e-ラーニングシステム構築に関する研究」【資料 1-16、主査不在のため角委員長代読】：企画趣旨に合致するか否か判断できず、支部企画としての推薦を見送る。
- ・ 2010 年度 特色ある支部活動企画書「北海道における漁業関連建築の歴史的研究」【資料 1-17、中渡主査】：北海道に特徴的な研究課題であることから支部申請対象として推薦する。

9. 2010 年度 特色ある支部活動企画応募

- ・ 10/15 までに活動企画を委員会主査（事務局）へ提出する。

10. 2010 年度文化週間

- ・ 10/15 までに企画案を委員会主査（事務局）へ提出する。特定課題も同様とする。

11. 日本建築学会北海道支部技術賞

- ・ 11/15 ～ 1/15 の間に募集する予定。
- ・ 選定に当たっては委員会主査との連携を十分図ることが望ましい。

12. 建築学会大賞、文化賞

- ・ 年内においてあれば候補者を委員会主査（事務局）まで連絡する。

13. 支部ホームページ改訂用データの提出

- ・ 事務局菊地→HP委員会→改訂作業の順で行う。

14. その他

- ・ 高校巡回公演会：各委員会より 4 名程度の候補があるが、各委員会から候補を挙げていただく（11 月中旬締切）。

以上